

福井県立大学海洋生物資源臨海研究センター
海水取水・給水設備、淡水給水設備およびエアブロワ更新業務 仕様書

1 履行場所

小浜市堅海49-8-2

福井県立大学海洋生物資源臨海研究センター

2 更新の内容

海水取水ポンプ KWP-1、KWP-2 更新

名称	形状・寸法	数量	単位
給水ポンプ	80X50FPSM25135 200V 60HZ 5.5KW	2.0	台
取替作業費		1.0	式
産廃処分費		1.0	式
現場管理費		1.0	式
その他諸経費		1.0	式

飼育実験棟 給水ポンプ KP-1、KP-2 更新

名称	形状・寸法	数量	単位
給水ポンプ	80X50FPSM25135 200V 60HZ 7.5KW	2.0	台
取替作業費		1.0	式
産廃処分費		1.0	式
現場管理費		1.0	式
その他諸経費		1.0	式

淡水加圧給水ポンプ WPU-1 ポンプ更新

名称	形状・寸法	数量	単位
MDPE 型多段渦巻ポンプ	32A×1.1KW 3相 200V 60Hz	3.0	台
現場管理費		1.0	式
その他諸経費		1.0	式

エアブロワー AV-1 更新

名称	形状・寸法	数量	単位
ルーツブロワー2重ベース	6BE65H 1.5KW	1.0	式
全閉外扇モーター	1.5KW4P200V	1.0	式
ベース製作費		1.0	式
取替作業費		1.0	式
廃棄処分費		1.0	式
その他諸経費		1.0	式

3 その他

- ・本件更新作業の施工日程については、別途、本学と調整すること。
- ・本件更新作業を行うにあたって、取水・給水及びエアの供給が長時間停止することが無いようにすること。長時間停止の必要がある場合は納入者の負担により代替措置を講ずること。
- ・本件更新作業に伴い必要となる雑材料消耗品費、耐圧試験費、労務費およびその他一切の諸経費を含むこと。
- ・本件更新作業に伴い発生する廃材や既設品など廃棄物等の処理については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令により適切に処分することとし、処分に要する費用を含むこと。
- ・本件更新作業の実施にあたり、電力、水が必要になる場合、本学建物から使用することを認めるが、使用により周囲を汚損しないようにすること。
- ・材料等の輸送にあたっては、養生、荷造り等を十分に行い、損傷を与えないように適切に措置を行うこと。
- ・作業時等には適切な養生を行い、本学の建物、設備等に損傷を与えないよう十分な注意を払うこと。損傷を与えた場合は、納入者の負担で直ちに修復すること。